

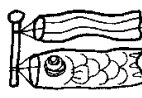
新緑の美しい季節を迎え爽やかな風が園庭のこいのぼりを元気に泳がせていますが、新型コロナウイルスの感染拡大は止まらず、緊急事態宣言の延長の可能性も高まり、前橋市では5月31日まで登園自粛要請の期間延長が決定されるなど、保育の日常が戻ってくるにはもうしばらく時間がかかりそうです。

現在園では多くの方に登園自粛のご協力をいただき、現在の出席園児数は定員の5割を割っていますので、3密状態は以前に比べ改善されていますが、保育は濃厚接触を避けられない場でもあり、引き続き登園自粛は可能な範囲でご協力いただきますようお願い申し上げます。

行事の中止や出席園児数の減少など、通常保育とはまったく異なる保育となっていますので、出席している園児の心のケアも大切にして行こうと思います。

今月の目標 園の生活に慣れ喜んで登園する 色々な事に関心を示し、探索しながら楽しく遊ぶ

今月の歌 バスごっこ・小鳥のうた・手をたたきましょう・いちごケーキ



5月の行事予定

※5月の行事は全て中止となりました。
※6月の行事については検討中ですが、保育参観及び育児講座と個人面談については、延期とさせていただきますので予めご了承ください。

園長から 新型コロナウイルス感染症に関する園の対応について前橋市から通知が来ており、皆さんに関係する事項を一部抽出しましたのでご確認ください。

質問	回答
保育園等で感染した子ども(職員)がいる場合はどうすれば良いか。	児童又は職員に新型コロナ感染症の発症があった場合は、保健所の指示に従い、場合によっては休園も考えられます。感染の可能性が疑われるなどの場合は、登園自粛を依頼するとともに自宅で健康観察をしてもらうようお願いしてください。経過等の情報が入り次第直ちに保健所及び子育て施設課へ連絡してください。
保育園等の子ども(職員)が濃厚接触者に特定された場合はどうすれば良いか。	上記と同様の対応となります。
保育所等で風邪の症状が出ている子どもについて、登園を断ることは可能か。	4月1日付厚生労働省より発出されました、「新型コロナウイルス感染症防止のための学校の臨時休業に関連しての保育所等の対応について(第二報)」、2月25日付事務連絡「保育所等における感染拡大防止のための留意点について」に基づいて、児童や職員の健康観察を行い、発熱等が認められる場合には利用を断る等の対応をお願いします。
在園児の保護者の知り合いの知り合いが「濃厚接触者」であるが、対応はどのようにしたらよいか。	直接の濃厚接触者ではなく、感染の可能性が疑われるなどの場合は、登園自粛を依頼するとともに自宅で健康観察をしてもらうようお願いしてください。また、下記の基本的留意事項に沿って対応してください。 ・4月1日付厚生労働省より発出されました、「新型コロナウイルス感染症防止のための学校の臨時休業に関連しての保育所等の対応について(第二報)」 ・2月25日付事務連絡「保育所等における感染拡大防止のための留意点について」 ・保育所における感染症ガイドライン(2018版)等を参考としてください。
対応の問い合わせや質問はどこにすればよいか。	施設からの問い合わせは子育て施設課(027-220-5706)へ、市民からの新型コロナに関する相談は、前橋市保健所の新型コロナウイルスに係る「帰国者・接触者相談センター」(コールセンター)(027-220-1151)へ電話してください。

クラス名	各クラスよりお知らせ
いちご(0才)	入園から1ヶ月が経ち、保護者から離れるときに泣いてしまったり離れられなかったりする子が多くいましたが、いまでは笑顔で登園できることも増えました。ボールや音の鳴るおもちゃが好きで、転がしてみたり音を鳴らしてみたりし遊べるようになりました。ひとり歩きができるようになったり、笑顔を保育者に見せてくれたり、日々成長する子どもたちに驚かされます。慣らし保育が一時中止になった子どもたちの成長も楽しみに、再会できる日をクラス全員で待っています。
もも・さくらんぼ(1才)	新しいお友達も増え、毎日元気に過ごしています。戸外遊びでは砂場で遊んだり押し車を押して歩いたり、それぞれ好きな遊びを楽しんでいます。泣いたり笑ったり子どもたちのいろいろな表情が見られますが、一日も早く全員揃った笑顔が戻ることを待ち望んでいます。
りんご・みかん(2才)	4月は良い天気が続き戸外遊びをたくさん行いました。バケツやカップにアリを入れて観察したり、空で泳いでいる鯉のぼりを指差して喜んだり、たくさん春を感じていました。三輪車に乗っていた子が二輪バイクに挑戦したり、小さなお友達に優しく声掛けしたりと、進級してお兄さんお姉さんになった姿が見られました。クラス全員が揃うまでもう少し時間が掛かりそうですが、5月も元気いっぱい遊んでいきたいと思います。
めろん(3才)	進級して1ヶ月が経ちました。新しいクラスにドキドキ・ワクワクだっためろん組の子どもたちも新しいおもちゃなどで楽しんで過ごしています。また、園児服を着てお兄さん・お姉さん気分を味わっているようで、一日も早く全員の園児服姿を見られるのを楽しみにしています。
ぶどう(4才)	新しいクラスの環境に最初は嬉しい気持ちと不安な気持ちの両方を感じているようでしたが、少しずつ環境にも慣れ、笑顔の方が多く見られるようになりました。今では「今日は何をするの?」と目を輝かせ、毎日ワクワクしながら過ごしています。登園自粛で家にいるお友達も園に戻ってきたら、家でどんなことをして過ごしてきたのか聞かせてくださいね。
ぱいん(5才)	進級して喜んだのもつかの間、新型コロナウイルスの影響で登園自粛になってしまい、毎日クラスの半数ほどの出席した子どもたちで戸外遊びなどを楽しんでいます。やはり寂しいのか「○○ちゃん?」とお友達の登園を心待ちにしている子どもが多いです。全員が揃う日が来るよう、一日も早い収束を願っています。



保護者会役員

令和2年度ろっくひよこプリスクール保護者会役員のご紹介

会長 三澤 朋美さん (ぱいん2組直葵くん)
副会長 櫻井 梓さん (ぱいん1組啓二郎くん)
書記 円明 佐恵子さん (めろん2組優音ちゃん)
会計 細野 和美さん (めろん2組元希くん)
監査 嶋田 亜公子さん (ぱいん2組葵ちゃん)
1年間よろしくお願いします。

